

第2のふるさとづくり推進ネットワークイベントを開催します！

観光庁では、「何度も地域に通う旅、帰る旅」という新たな旅のスタイルの普及・定着を図るべく、「第2のふるさとづくりプロジェクト」を推進しています。

この度、令和5年度第2のふるさとづくり推進ネットワークイベントを開催し、昨年度からの継続地域及び今年度の新規採択地域の事業者より事業の説明をしていただきます。第2のふるさとづくりに関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

開催概要

【日時】 2023年11月6日(月) 13時00分～14時55分

【形式】 Zoomウェビナー形式

- 【プログラム】
- 開会
 - 主催者挨拶
 - 第2のふるさとづくりプロジェクトの今年度の取組状況について
 - 基調講演
 - 採択事業の紹介(3実証事業者)
 - 質疑応答
 - 閉会

プログラムの詳細は別紙1をご確認ください。

【申込み】 ①第2のふるさとづくり推進ネットワークに既にご登録いただいている方
ネットワーク登録者向けにご案内しております参加申込みフォームへの登録申請後、ご登録アドレスへ視聴URLを送付いたします。

②第2のふるさとづくり推進ネットワークへのご登録がお済みでない方
下記HPより第2のふるさとづくり推進ネットワークの規約等をご確認いただき、ネットワークへのご登録をお願いします。その後、参加申し込みフォームの案内を送付いたしますので、登録申請後、ご登録アドレスへ視聴URLを送付いたします。

■第2のふるさとづくり推進ネットワーク：

https://www.mlit.go.jp/kankocho/news05_000325.html

注：視聴希望の方は11月6日(月)12時00分までに参加登録をお願いします。



問い合わせ先

観光庁 観光地域振興部 観光資源課 担当：関・濱渦
E-MAIL: anewhometown@kankocho-shigenka.jp



プログラム

13:00 開会

13:05 主催者挨拶

観光庁 観光資源課長 竹内 大一郎

13:10 第2のふるさとづくりプロジェクトの今年度の取組状況について

13:20 基調講演：消費としての観光から関係性の旅へ

～「共同行為の段階モデル」から考える地域の「自分ごと化」～

東京都市大学都市生活学部 教授 坂倉杏介氏

1972年生まれ。1996年、慶應義塾大学文学部哲学科美学美術史学専攻卒業。1996年～2001年、凸版印刷株式会社。2003年9月慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修了。2004年12月、慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構助手。2007年4月、専任講師。2010年4月、慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所特任講師。2015年4月より東京都市大学都市生活学部准教授。コミュニティマネジメントラボ開設。2016年、慶應義塾大学大学院後期博士課程単位取得退学。2023年4月より現職。博士（政策・メディア）。



13:50 採択事業の紹介（モデル実証事業者）

観光庁では、地域との関わりの創出、柔軟な滞在環境づくり、移動の確保などを第2のふるさとづくりに必要な要素として考えており、これらに取り組む優良事例を創出するために、本年度全国18地域でモデル実証事業を実施しております。その中から、3地域の再来訪促進に向けた工夫ポイントなどをご紹介します。

①年間300日以上祭りを開催！地域の象徴「祭り」をハブにコミュニティをつなぐプロジェクト

取組地域：埼玉県秩父市ほか

登壇者：一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社 高島 真理子氏



②地域の困りごとを楽しく解決する体験観光事業サポーターづくり事業

～継続参加型の竹アカデミー開講と体験コンシェルジュによる交流人口の増加～

取組地域：神奈川県大井町

登壇者：大井町役場 地域振興課 課長 宇田川 晶彦氏



③地域課題で繋がる「しんせき学び旅プログラム」。バスのサブスクでより身近に、より通いやすく。

取組地域：兵庫県新温泉町

登壇者：全但バス株式会社 小坂 祐司氏



14:35 質疑応答

ファシリテーター：株式会社ナビタイムジャパン 藤澤政志

参加者から寄せられた質問をテーマに、坂倉氏と採択事業者による質疑応答を行います。

14:55 閉会

※内容は一部変更になる可能性があります。